

東タク防犯会報

東京タクシー防犯協力会
第273号 平成30年5月23日
東タク協内TEL03(3264)8080(代)

事件速報

自動車(タクシー)盗事件の発生について

トイレ休憩等でエンジンキーを付けたまま車から離れている間に車両が盗まれるという自動車盗事件については、昨年5月から6月にかけて北区内の公衆トイレ近くの路上で連続発生したことから、防犯会報にて防犯対策の徹底についてお願いしたところですが、今月22日に文京区小石川において、同種被害が発生しました。

各事業者におかれましては、下記の防犯対策を徹底され、十分警戒されるようお願いいたします。

発生状況

報道によりますと、5月22日の午後4時25分頃、文京区小石川で、乗務員がトイレ休憩を終えてタクシーに戻ったところ、男が乗り込み発進しようとしたため、乗務員はドアにしがみつき止めようとしたが、男は制止を振り切って発進。乗務員は転倒し、鎖骨骨折の重傷を負いました。

タクシーは、すぐ近くの公園に乗り捨てられているのが見つかりましたが、釣り銭用の現金が奪われたとのことです。

防犯対策

トイレ休憩など短時間でも車から離れる時は、次のことを確実に行う。

- 窓は完全に閉める。
- エンジンキーを抜く。
- ドアロックをする。

平成 30 年 5 月 23 日 (水)

読売新聞 朝刊 27 面 地域欄

タクシー奪われ

タクシー奪い逃走
文京、運転手けが

運転手が重傷

22日午後4時25分頃、文京区小石川の路上で、停車中のタクシーに男が乗り込み、近くの公衆トイレから戻ってきた男性運転手(66)の制止を振り切って発進した。

運転手は転倒し、鎖骨を骨折する重傷。タクシーは約400㍍離れた路上で見つかったが、売上金の小銭が強盗傷害容疑で男の行方を追っている。

発表によると、男は20歳代ぐらいで身長約1㍍70、

紺のカーディガン姿だった。

平成 30 年 5 月 23 日 (水)

産経新聞 朝刊 23 面

22日午後4時25分ごろ、文京区小石川の路上で、複数の通行人から「タクシーが奪われ、運転手がけがをしている」と110番通報があった。

大塚署によると、70代の男性運転手がトイレのためタクシーを離れた際に、男が乗り込み発進。ドアにしがみついて止めようとした運転手が転倒し、左の鎖骨を骨折。タクシーは近くの路上で乗り捨てられているのが見つかった。同署は強盗致傷事件として逃げた男の行方を追っている。

同署によると、男は若い外国人とみられ、紺のカーディガンに黒のズボン姿だった。